

令和2年度「伝えよう！本の魅力コンテスト」実施要項

1 趣 旨

高校生同士の本のすすめ合いを一層促進するため、ポップ*やツイッターを想定した短文により、おすすめの本を紹介する作品コンテストを実施する。また、コンテストの審査を高校生である読書コンシエール経験者が行うことで、同世代の感性を生かした読書推進につなげる。

*ポップ：イラストやキャッチコピー、説明文等により本を紹介する、ハガキサイズの広告のこと。

2 主 催 栃木県教育委員会

3 共 催 栃木県高等学校教育研究会図書館部会、栃木県高等学校文化連盟図書館部会

4 後 援 栃木県学校図書館協議会、栃木県読書推進運動協議会、栃木県公共図書館協会

5 応募規定

(1) 応募資格 県内在住・在学の高校生、中等教育学校生（4～6学年）、高専生（1～3学年）、特別支援学校生（高等部）

(2) 募集要項

- ① 内 容
- ・同世代の高校生におすすめの本を紹介した作品を募集する。
 - ・作品のイラスト・文章はオリジナルのものに限る。
 - ・対象本は、まんが、雑誌、教科書、学習参考書を除く。
 - ・次の2部門を実施する。

〔ポップ部門〕イラストやキャッチコピー等で本の魅力をPR

- ・ハガキサイズ（A6サイズ、148mm×105mm）の用紙の片面を使用する。縦横及びサイズ内での変形は自由とする。
- ・用紙は県指定のものか、ハガキ・画用紙・ケント紙等、強度のある紙を使用する。
- ・絵の具、色鉛筆、ボールペン、マジック等での彩色は自由とする。鉛筆や消えるボールペンの使用は不可とする。
- ・色紙やシール等での装飾は自由とする。ただし、装飾により過度な凹凸が生じる場合は不可とする。
- ・裏面に、指定の応募用紙（様式1）を貼付する。

〔ツイッター部門〕140文字以内の短文で、本のおすすめポイントをPR

- ・県指定の応募用紙（様式2）を使用し、黒か青の消えないボールペンで記入する。
- ・140字以内の文章で本を紹介する。ただし、絵文字、顔文字、特殊文字（文字化けする記号等）の使用は不可とする。
- ・紹介する本のタイトル・著者名は所定の記入場所に記載し、140字には含めないものとする。

② 応募方法 各学校を通じて、又は個人で、県生涯学習課宛てに作品原本を送付する。

③ 応募期間 令和2(2020)年9月28日(月)～11月30日(月) [必着]

④ 注意事項

- ・応募は、各部門一人一点までとし、自作で未発表のものに限る。
- ・本の表紙や中身を切断若しくは複製して使用したもの、本の帯や書評等の紹介文を転載したもの等、著作権を侵害するような作品は不可とする。
- ・軽微な誤字、脱字等については、県生涯学習課で修正を行うものとする。
- ・応募作品の著作権は栃木県教育委員会に属し、展示やホームページへの掲載等に使用できるものとする。
- ・応募作品は、原則返却しない。

6 表 彰

- (1) 賞の設定 各部門とも、最優秀賞1点、優秀賞5点とし、次のとおり副賞を交付する。
最優秀賞：図書カード5千円分
優 秀 賞：図書カード3千円分
- (2) 審査基準
- ①一次審査 応募部門ごとに、以下のいずれかに該当するものを除外する形で審査を行う。
- ・本要項の「応募規定」に反する作品
 - ・記載内容が紹介本の内容と乖離している作品
 - ・記載内容が判読不明な作品
 - ・公序良俗に反する作品
 - ・その他、不適格と認められる作品
- ②二次審査 一次審査を通過した作品を審査し、最優秀賞及び優秀賞を選出する。
- ・「紹介された本を読みたくなったか」を基準に審査を行う。
 - ・審査員の協議又は投票により、順位を決定する。
 - ・最も優れた作品として最優秀賞を選定する。次に優秀賞5点を選定する。
- (3) 審 査 員
- ①審査員長 生涯学習課長（一次・二次共通）
- ②一次審査 ア 生涯学習課
課長、主幹（企画調整担当）、生涯学習振興担当 GL（総括）、ふれあい学習担当 GL、
事業正副担当者
- ③二次審査 ア 生涯学習課
課長、主幹（企画調整担当）、生涯学習振興担当 GL（総括）、ふれあい学習担当 GL、
事業正副担当者
イ 県立図書館
企画協力課司書職員（アドバイザー参加職員）
ウ 読書コンシェルジュ経験者
- (4) 表彰式等
- ・入賞者には、12月中に学校を通じて連絡する。
 - ・入賞者は1月に開催する表彰式で公表し、賞状及び副賞（図書カード）を授与する。
 - ・表彰式後、ポップ部門の入賞作品は県立図書館に展示する。また、ツイッター部門の入賞作品は、読書コンシェルジュ公式ツイッターで発信する。

